

あったか言葉をつかおう

ねらい:あったか言葉を、どのように使ったらいいのでしょうか。ロールプレイを通してイメージ化を図り、思いやりある行動を促進します。

所要時間: 40分程度

準備物:特になし

すすめ方

時間	内容	留意点
導入	<p>みんなで楽しく遊ぼう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5～10分のできる楽しい活動をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しい活動を通して、エネルギーを補給する。 ・つらそうな子どもは、無理に遊ばせないようにする。
主活動	<p>あったか言葉をつかおう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2～4人組になり、「あったか言葉」から1つ選び、その言葉を使った寸劇をつくる。 ・作った寸劇を全体の前で発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・役割を決めて、協力しながらつくりあげる体験をする(課題解決学習)。
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・寸劇の講評 <p>お友だちの発表を見て、いいなあと感じたことを出し合って発表する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・あたたかい思いやりある行動の大切さを伝え、いろいろな生活の場面で使っていくように促す。

事後対応

- ・学年集会や全校集会で、「あったか言葉を使う週間」として、毎週1つ子どもたちが発表し、全校で使うように働きかけるなど、思いやりあふれる学校づくりをすすめましょう。
- ・「あったか言葉名人」など、表彰するのもよいでしょう。
- ・寸劇をビデオにとっておき、保護者懇談会等で見せ、保護者にも思いやりあふれる行動を促していただくよう、声かけや、温かい言葉かけをお願いすると効果が高まります。